



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所 東
 コード番号 3319 URL http://www.golfdigest.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 酒井 敦史 TEL 03-5408-3188
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	10,168	10.3	178	—	175	—	25	—
24年12月期第3四半期	9,221	—	△359	—	△365	—	△270	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	1.71	—
24年12月期第3四半期	△18.39	—

(注) 1. 平成23年12月期第3四半期は連結財務諸表を作成し財務諸表を作成していないため、平成24年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	6,386	1,938	30.3
24年12月期	7,006	1,891	27.0

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 1,932百万円 24年12月期 1,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成25年12月期の業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500～ 14,000	4.9～ 8.8	200～ 300	—～ —	180～ 280	—～ —	50～ 140	—～ —	3.39～ 9.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

1株当たり当期純利益については、平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行ったことに伴い、当該株式分割を考慮した数値を記載しております。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年12月期3Q	16,547,000株	24年12月期	16,449,000株
25年12月期3Q	1,719,855株	24年12月期	1,719,800株
25年12月期3Q	14,765,689株	24年12月期3Q	14,729,200株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。株式数は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1.（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成25年1月1日～平成25年9月30日)における経営環境は、金融緩和等の新たな経済政策に対する期待等から為替・株式市場で円高是正・株価上昇への動きが見られる等、景気全般に一部改善の兆しが見られました。しかしながら、税制改正、雇用情勢、欧州債務危機、日中関係の動向など、国内外の懸念材料は残っており、個人所得の向上や消費マインドの完全な回復には至っておりません。

ゴルフ業界においては、ゴルフ会員権の価格が年初に比べ9月末時点で約20%上昇した他、ゴルフ場利用者数が前年を上回る推移を示す(総務省「特定サービス産業動態統計調査」より)一方で、ゴルフ用品販売における価格競争は長期化する等、ゴルフ関連企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。

インターネットを取り巻く環境は、日本におけるスマートフォン普及率が25%まで拡大(Google調べ)し、タブレット端末と併せた両デバイスによるインターネット利用は拡大しております。これに伴い、Eコマース市場やインターネット及びスマートフォン広告市場、並びに各種関連サービス市場も引き続き拡大し続けております。

このような環境下、当社では、当期の基本方針である「通期営業利益黒字化の必達」に向けて、スマートフォン対応の強化を図るとともに、ゴルフ専門ならではの強みを生かした、ユーザーの利便性を高めるためのサービス強化等に取り組んでまいりました。また、引き続き、成長性・収益性の高いサービスへ経営資源投資を集中するほか、コスト最適化にも積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高10,168百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益178百万円(前年同期は営業損失359百万円)、経常利益175百万円(前年同期は経常損失365百万円)、四半期純利益25百万円(前年同期は四半期純損失270百万円)となり、前期と比べ大幅に改善いたしました。なお、訴訟関連損失として特別損失106百万円を計上しております。

また、営業利益以下の段階利益において、第3四半期累計期間としては平成22年12月期第3四半期以降初の黒字回復となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

『リテールビジネス』

当第3四半期累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高6,998百万円(前年同期比10.7%増)、売上総利益1,480百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

継続的に仕入及び販売管理手法の改善、最適化を進めた他、キャンペーンやセール等の販売促進施策のバリエーションを増やしたこと並びにそれらの施策管理を強化したこと等が奏功し、利益率を改善しつつ増収増益となりました。また、スマートフォン対応の推進等も売上拡大に寄与しました。

『ゴルフ場ビジネス』

当第3四半期累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高2,447百万円(前年同期比13.8%増)、売上総利益2,292百万円(前年同四半期比11.9%増)となりました。

6月に開始した事前決済型予約サービスが、より確実にゴルファーの予約を獲得したいゴルフ場と、通常価格よりもリーズナブルにゴルフプレーしたいゴルファー双方の支持を受け、予約枠数及び予約利用者数が順調に伸張しました。また、スマートフォン対応の強化や各種キャンペーンを実施した結果、酷暑や週末の台風等悪天候にも関わらず、売上高、売上総利益共に前年同期を上回る結果となりました。

『メディアビジネス』

当第3四半期累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高722百万円(前年同期比3.5%減)、売上総利益562百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

ゴルフメーカーのみならず各クライアントからの大型広告案件の受注が進んだ他、クラブギア情報を掲載したコンテンツ(web版及びフリーペーパー版)の提供開始や動画コンテンツの強化が広告受注の促進に寄与したものの、従来型フィーチャーフォンの有料会員数の減少に伴う課金収入の落ち込みを補うには至らず、当ビジネス部門の売上高は前年同期を下回りました。一方で、引き続き収益性の低いサービスの見直し等により、利益率が大きく改善し、売上総利益は前年を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、売上が好調なりテールビジネスにおいて、本格的なゴルフシーズンに突入するにあたり商品を拡充させた一方で、借入金の返済等による現預金の減少や償却の進捗に伴うソフトウェアの減少等の要因により、前事業年度末に比べ619百万円減少の6,386百万円となりました。

なお、純資産は46百万円増加の1,938百万円、自己資本比率は前事業年度末に比べ3.3ポイント増加し、30.3%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期通期の業績予想につきましては、平成25年8月9日付け「通期業績見通しの修正及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ」にて通期業績予想の修正を公表いたしましたが、現時点ではその業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	705,622	524,023
売掛金	1,443,364	1,405,283
商品	1,480,219	1,578,813
仕掛品	—	3,125
貯蔵品	13,661	19,468
その他	432,416	431,269
貸倒引当金	△605	△559
流動資産合計	4,074,680	3,961,424
固定資産		
有形固定資産	279,776	266,072
無形固定資産		
ソフトウェア	1,644,869	1,447,156
その他	269,149	223,157
無形固定資産合計	1,914,019	1,670,313
投資その他の資産		
その他	741,634	493,054
貸倒引当金	△4,110	△4,754
投資その他の資産合計	737,523	488,299
固定資産合計	2,931,319	2,424,686
資産合計	7,006,000	6,386,111
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,028,265	1,062,750
短期借入金	1,300,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,193,100	952,300
未払法人税等	17,330	11,332
ポイント引当金	210,673	161,836
店舗閉鎖損失引当金	6,498	—
事業整理損失引当金	8,430	—
資産除去債務	509	—
その他	515,072	587,698
流動負債合計	4,279,881	3,975,917
固定負債		
長期借入金	766,800	432,800
役員退職慰労引当金	19,249	25,999
資産除去債務	4,726	5,712
その他	43,487	7,504
固定負債合計	834,263	472,016
負債合計	5,114,144	4,447,934

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	824,916	833,491
資本剰余金	786,035	794,610
利益剰余金	514,347	539,569
自己株式	△234,672	△234,683
株主資本合計	1,890,626	1,932,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4	39
繰延ヘッジ損益	—	△331
評価・換算差額等合計	△4	△292
新株予約権	1,234	5,482
純資産合計	1,891,855	1,938,176
負債純資産合計	7,006,000	6,386,111

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,221,407	10,168,797
売上原価	5,377,471	5,833,421
売上総利益	3,843,935	4,335,376
販売費及び一般管理費	4,203,596	4,156,595
営業利益又は営業損失(△)	△359,660	178,780
営業外収益		
受取利息	1,429	539
受取配当金	776	6
不動産賃貸料	6,699	7,032
その他	6,647	6,841
営業外収益合計	15,552	14,419
営業外費用		
支払利息	20,828	16,193
その他	580	1,947
営業外費用合計	21,409	18,141
経常利益又は経常損失(△)	△365,517	175,059
特別利益		
投資有価証券売却益	44,518	—
その他	5,862	—
特別利益合計	50,381	—
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	35,209	—
事務所移転費用引当金繰入額	18,916	—
訴訟関連損失	—	106,990
その他	13,584	1,641
特別損失合計	67,711	108,631
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△382,847	66,427
法人税、住民税及び事業税	7,653	8,278
法人税等調整額	△119,593	32,926
法人税等合計	△111,940	41,205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△270,907	25,221

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。